

昭和五年六月十九日

談載
青蛇の
お絹

加

連載 青蛇の巷談

あたしは木や石ぢやないん
だもの。お前さんの心がしみじ
みと嬉しいわよ。男に捨てられ
たわたしに命がけで惚れてくれ
る人があるかと思ふと嬉しくな
るわ』
『ぢやあ、俺のいふことをき
くといふんだね』
『え。でも、その前に約束
して貰ひたい事があるわよ』
『約束つて』
『それ程にわたしを可愛がつ
てくれるお前さんだもの、わた
しの頬みはきいてくれるわね』
『いつて見るがいい。どんな
ことだ』
『わたし首がほしいの』
『首!』
男はさすがにぎょつとして答
へた。
『驚かなくつてもいいわ。青
蛇のお嬢さん的情夫にならうと
いふお前さんにも似合ないわ』
『首つて、誰の首だ』
『あの男の首さ。わたしを裏
切つた久之助の生首さ。わたし
が呪つてゐる男の首さ。わたし
達仲間を裏切つて山を逃げたあ
の男の生首さ』
お絹は熱狂患者のうわごとの
やうにいひつけた。それは、
寂しい、やせるせない聲であつた。
男はあまりに怖ろしい女の要
求に怖くは石のやうに黙して突
立つてゐた。
『いやなのかい』
お絹はかされたやうな聲で初
めて口を開いた。
『いやではない』
『ぢやあ、あの男を殺して來
ておくれ。お土産に血のした、
生首をとつてきておくれ。そ
れと引かへにお前さんの自由に
ならうぢやあないか』
男は深く決心したやうに答へ
た。
『よし、やつけて來よう』

お絹 加藤久美
【七】

文明開化は横濱の港から船で上陸して人々を驚かせた。ランボ、マッチ、シャツボンのものがいづれも切支丹の魔法のやうに思はれた。が、そのころ、人々を騒がせてゐるものに秋から開通するといふ東京、横濱間の陸蒸汽船があつた。もう一つは油がなくて火のつかといふ瓦斯である。この事業は最初外國人が出頭したが、そのころの先覺者高島嘉右衛門が、こんな事業は外國人にやらせるべきものではない。日本人の手で經營すべきものだといふのを自ら出頭をした。県令はこれを外國領事の會議に諮問した。そのころは、外國人がひどい勢力をもつてゐたからやむを得なかつた。スイツル領事のグライードは非常に日本懶食で公平な人だつたので、外人の説得に盡力してくれて、やうやく高島嘉右衛門に許されたので工事を進めて、八月十七日の夜九月には點火することになつてゐたのだ。人々は激しい好奇心を駆かしてその日を待つてゐた。

「待つてゐるわ」
約束は大丈夫だらうな
生命をかけた嘘は云はない
「ちやあ行つてくるぜ」
「あの男が何處に居るか、お前、知つてゐるかい」
「陸蒸氣のレールを敷く仕事場にゐるつて話だ」
「さう、ちやあ、行つておいで。歸つてくるのを待つてゐる」
「よし」

うに走つた。
「それ
官は追跡した。けれど、風
うに走り走るお絹の姿はた
ちに見失つてしまつた。夜
街を警官の提灯が亂れ飛ん
絹は烈しい勢で走つた。
んなに手早く警察で非常線
つてゐやうとは思はなかつ
け、飛んでもない失敗をし
走りつゝ唇を噛んだ。捕へ
た乾分の顔が、姿が、彼女
の中で大きくなつたり小さ
つたり、幾つにも分れて巴
うに渦巻いたりした。
パンリーの家に逃げこめ
」
女は考へた。その時分、居
の警察権は外人が持つてゐ
日本の警察力は國內であり
らその居留地には及ばなか
れども、お絹はそれを知つて居
た。洋館の灯が見え出した。
下町近くに来た時であつた
頃に頬冠りした男が暗の中か
よつくりと現れた。
お絹はさすがにぎよつとした
さあらぬ体で行き過ぎよう
した。
「もし、もし」
男は聲をかけた。
お絹は聞えぬふりをして歩い
「一寸お待ちなさい」
男はづかみと彼女の傍に歩
つた。
「なにか御用」
彼女はやむなく云つた。

あつた。高島家に忍び込んで大をそる積りであつた。そしのやうにするすると堀をへやうとした時だつた。
待て」
喝した者がいる。
を提げた巡遊である。
人は堀から飛び降りて逃げとした瞬間、ピリピリと笛を吹いた。
ら、と多くの官吏の姿が
た。二人の乾坤は捕へられ
まつた。
紺は、まつしぐらに逃げた
道を目茶苦茶に走つた。礊

Y. KINJO
CIRURGIÃO DENTISTA
Av. Condessa São Joaquim .26.
TELEPH. 7-3384 - S. PAULO

CLINICA DENTARIA
R. Conde Sarzedas, 9 - Tel. 2-3029

院醫科齒
上村眞一郎
市號・シキヤ・サンニ・ト・イ・サダ・ニン・コ・ジン
九・スダ・ゼル・チ・デ・シコ
番九二〇三・二 話電
(ひ筋商店商矢中)

Casa Uehara
販賣貨雜及品料食
◆連用御者國師◆
店商原上
六十・ロブンテツセ・デ・ツツセ・ゴルラ
四〇八一 話電 市ストンサ

MARCENA
DE NAOJIRO TAN
業築建に並賣販造製
場工具家置
郎次直置
二一二スロイネビ市 ウバ
四一二スロイネビ市 ロウ

静かなお部屋で ゆつくりお食事を 料亭 つるの家 電話二一六七六七番	菊地寛全集(送料共各 短篇小説(現代篇、時代篇 曲集、受難華、第二の接 新珠、眞珠夫人)	計時 販賣責並 時計修	佐古田龟 遠藤商主	Caixa, 2878 - S. Paul	主任 小淵友 通關手續取扱事務 北パラナの土 安い店は 日本 は安い店 内外雜貨及鐵產穀物仲 ラルゴ・ド・メルカート 阿久根 カンバラ郵局 一五八白岩旅館 測量師 齊藤欽 發展期に入れる 北パラナの土 をお世話致しますから御希 は白岩旅館にお出下さい
---------------------------------------------	-------------------------------------------------------	----------------	--------------	-----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

新
ぎしいお部屋、お食事は自由に外で、珈琲付一泊三針
聖市ガルポンヴエノ街
九一（義塾）渡邊
シソン
美味な和洋菓子
各種洋食飲料水
バール
コンフェタリーフ
仙臺市 飯淵重郎 兵衛
聖市イルマン・シン
ブリシアナ街二〇一△

<p>S. Paulo Av. Dr. Osório, 24 S. L. 390 Ribeirão Preto</p>	<p>東洋 人氣の中心 貨自動車八三五 旅 休を泊り</p>	<p>NAKAI & FILHOS Caixa Postal, 486 PHONE 101 CATANDUVA</p>
---------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

スであります。船切符取次所
アル 平 和 館 主 小 濱 松 鳴
館主 島崎 岩吉
電話 三九七〇二二
ラ・ル・ゴ・セ・フ・テ・デ・セ・ハ・ロ・一
古 謙 將 義
電話 二〇〇
瀬 川 澄 土地測量 道路設計
原 田 政 平
電話 二三五六四 São Paulo
ラ・ナ・咖・啡・地・帶
瀬白井介仁事務所へ御問合せを乞ふ
技 師 原 田 政 平
ラ・ナ・咖・啡・地・帶
瀬白井介仁事務所へ御問合せを乞ふ
料 理 料理
般 雜 貨 ○ 農 產 物 買 入
村 上 商 店
グアランタン驛
前田、小潤、合同經營
マルテン・アホンソ四 電話 一九七

種機農具一式
カタンヅバ市
造所 中井工場
アルトカフエザール
バウリズク線マリーハア
ル・サンライス
梅田金次郎
旅館

豫約絶好期、講會議事錄掲載シリアリ

◎ 大阪毎日新聞 一ヶ年百二十ミルレース

珈琲園ニ安心シテ就勤スルニハ是非一ヶ必要

◎ 除毒 最効蛇頂石 (主治ムカデ、蛇類、ハチ、南京虫、毒鼠、アリクモ等ニ咬マレタル時
用法添付) 使用數十回不變、送料共八ミルレース

◎ 新荷着 母國食料品、罐詰乾物類各種
「割引」新撰品ヲ提供ノ主旨ニ基キストック品サラヘ

◎ 大工用具 施工賣樂類内外文房具類化粧品各種

◎ 藤澤醤油美味 シキ料理ノ調味ニ必要

○ 会話ト語學ノ師友ニ 大武和三郎著

地住移ストスバ 合組植拓ルジラブ任責限有

FAZENDA BASTOS
CAIXA POSTAL No. 93 — RANCHARIA
LINHA SOROCABANA

◎施設	一般	内田醫學士受驗ノタメ出府後任日本ヨリ招聘中
植民指導員	内田醫學士受驗ノタメ出府後任日本ヨリ招聘中	
中央小學校校舍	(目下建築中)	
醫局、藥局	(假)(既設)	
製材所	(全)	
精米所	(全)	
收容所	(全)	
病院	(目下建築中)	

人 口	邦 人	九三六人
——	——	——
——	——	二〇五人
入植者	現 在	九五家族
——	——	一一〇家庭
——	五年度(豫定)	一一〇名
從業員	——	一七四名
事務員	——	一九名
教員	——	三名
兒童數	——	——
藥劑師	——	一名
醫師	缺員	——
——	——	二名

昭和五年五月末日現在

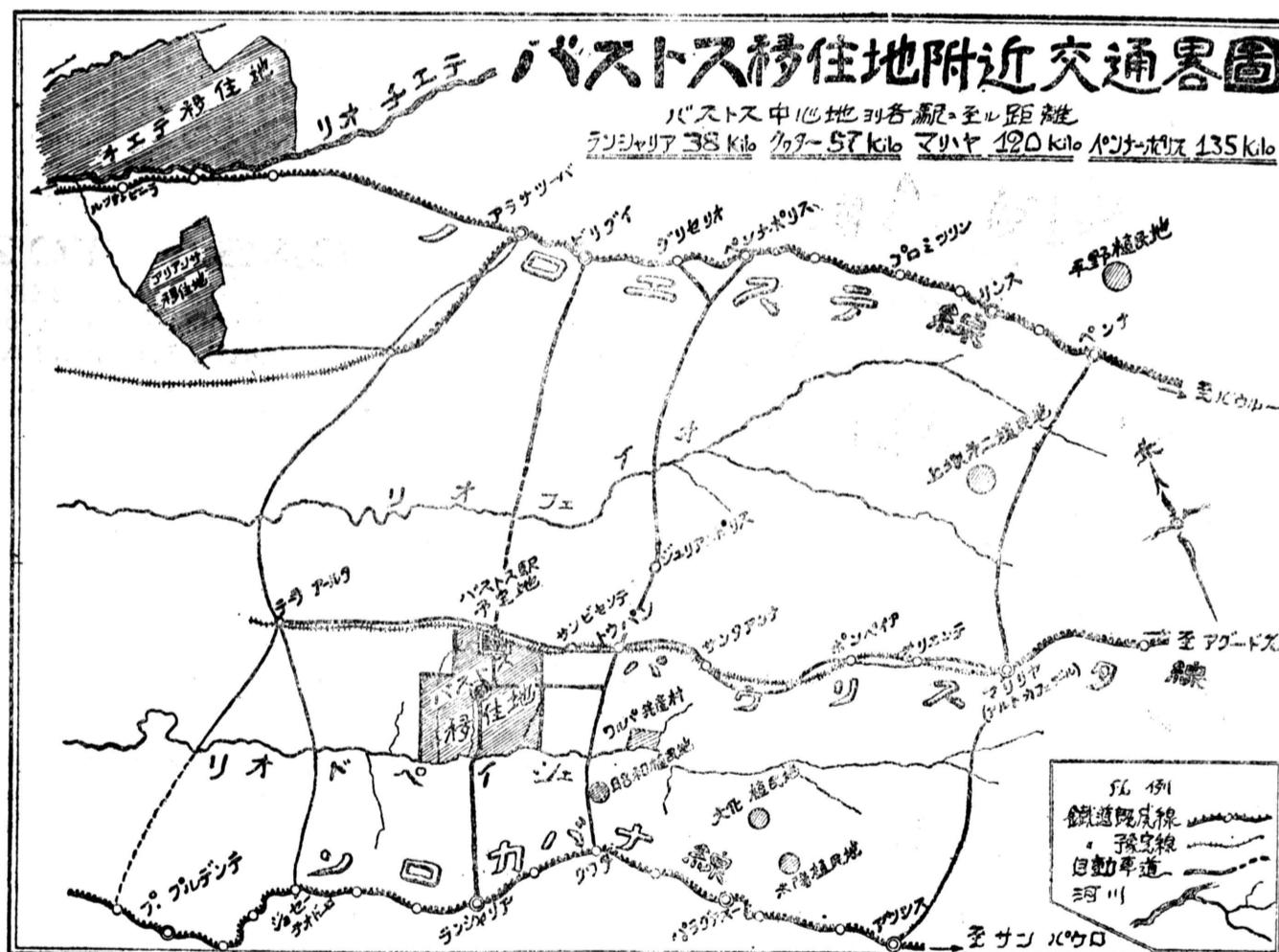
該新道はパウリスタ鐵道豫定線より當移住地距離問題も茲に一段落を告げたる次第であります。

エステ線に連絡致します。即ちマリリア驛を發しサンタアンナ、ツウバンを經て當移住地境界エスピゴンを縫ひて尚ほ七十キロメートルの奥ブーラナル町に開通せるパウリスタ鐵道豫定線なる自動車道に當移住地内同線停車場豫定地に於て接続し更にノロエステ線に通するものにして當地方の開發と共に近き将来當移住地を中心としてパロエステ、パウリスタ、ソロカバナ三線交通上に一大革新を與ふべき使命を有し居るのであります。

尙ほランシアリア驛前當組合所有地に建築中の事務所、宿泊所、倉庫等落成の上は近く運轉開始すべき當移住地ラシシアリア驛間乗合自動車と共に廣く同胞諸彦の御利用に御任かせてあります。

此の機に際して當移住地概況御報告申上ます。

從業員住宅 (全) 二〇
 コロノ住宅 (全) 九
 事務員住宅 (全) 六
 アルマゼン (既設) 一
 従業員住宅 (全) 二〇
 コロノ住宅 (全) 九
 事務員住宅 (全) 六
 アルマゼン (既設) 一
 告白欄
 昭和四年度植付珈琲樹数 五十万本
 昭和五年度伐切面積 八百アルケーレス
 昭和五年度植付珈琲樹豫定數 百万本



昭和四年度伐切面積 八百アルケーレス
 昭和五年度植付珈琲樹数 百万本

二、土地代は一區七「コントス」こし其の家
 族の力に依り「アルケール」こし其の家
 しします。
 一、一區を拾「アルケール」こし其の家
 入植前に一區に付貰「コントス」の
 割合で地代内金として納入し、残
 金は満三ヶ年据置き四年度五年度
 の兩度に分納することになつて居

二、土地代は一區七「コントス」こし
 入植前に一區に付貰「コントス」の
 割合で地代内金として納入し、残
 金は満三ヶ年据置き四年度五年度
 の兩度に分納することになつて居



三、移住組合員に準じて一口貳百「ミ
 ルレース」の出資を爲して頂きます
 △御申越次第「移住地案内」を差し上
 げます。

宛名 Caixa, 93 Est. Rancharia,
 L. Sorocabana

主任 煙 中 仙 次 郎
 バストス移住地

昭和四年度伐切面積
 七百五十アルケーレス

中心部四十アルケーレスを五百ダクに分割、街路の抜
 整地作業を終ると共に近々電燈水道工事に着手の豫定
 其の他理髪店、洋服店、ボテキン、菓子屋、野菜屋、
 豆腐屋、肉屋等あります

慰問袋配布の影に織りなす数々の曲折

著者中のモイゼス・シャネツマ
其他七名は、海軍に宣傳すべくに捕へられた。

壓倒的人氣の

Lojas Americanas S.A.

二二ミル均一店

警官十數名に守られて

殺人的好況

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

まゝ適當に配布する事を主張し

たが、かゝる形式の案が許さ

馬とで押さないの大繁昌を呈

過ぎられる人出を見てゐる。

赤痢病患者の出現で

半作にも行かない

市民立退の氣運

漸く誤解がこけて平靜の

アラサツーバ市

半作にも行かない

バストス移住地の雜作

當局の取締嚴重

故宮崎信造氏何處に眠る

好轉すべき期待されてゐた景氣

地を買入れたと稱して實は費消

別項廣告の通り一般からの申込

を受け分けられると、組合、海興、

東山其他から四コントばかり

と手数の煩はしさをさてその

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Japonez de maior circulação no Brasil

Anno XVI

São Paulo — Quinta-feira, 19 de Junho de 1930

Num. 681

NIPPAK SHIMBUN

Propriedade e direção de:
SACK MIURA

Redação, Administração e Oficinas
Rua da Liberdade, 146
Caixa Postal, 375
Telefone, 2-3926
Endereço Telegráfico "NIPPAK"
SÃO PAULO - BRASIL

ASSIGNATURAS

Para o Brasil:	50.000
Por semestre	165.000
Número avulso	\$500
Para o Exterior:	
Por anno	60.000

ANNUNCIOS

Temos à disposição dos interessados uma tabela completa de preços para anúncios nesta folha. Telephone 2-392

EDIÇÃO DE 10 PAGINAS

O presidente do Brasil em visita aos E. Unidos

O futuro chefe da nação brasileira, sr. Julio Prestes, acompanhado de seu secretário, sr. Lazary Guedes, acha-se nos Estados Unidos da América do Norte em viagem de recreio.

S. excia., desde a sua chegada, tem sido alvo de grandes manifestações por parte do povo yankee e pelos brasileiros residentes naquelle paiz.

Durante a sua estadia em Washington, s. excia., visitou o túmulo do "Soldado Desconhecido" onde depositou flores.

O passeio do presidente à América do Norte se prolongará até o dia 20 do corrente, em que embarcará, já bordo do «Olympic», para a Europa.

O Matte e a Argentina

A baixa do preço da herva Matte brasileira determinou uma crise muito séria nas plantações argentinas do território misionario. Segundo as notícias que vêm daquela paiz, os productores não podem aguentar a concorrência, nas bases em que se estabeleceu, com a baixa das cotações do artigo Paraná é de Santa Catarina, e por esse motivo paralisaram todas as plantações e trabalhos referentes ao Matte.

Embarque de assucar no dia 12 deste mês

Saiu do porto de Recife o vapor "Caduteus" levando 130.000 saccos de assucar Demerara, e acha-se carregando, o vapor "Fermoor" cuja carga será de 13.600 saccos.

Com o assucar embarcado em vapores anteriores de Abril até agora já sahiram 325.372 saccos de assucar Demerara e Crystal.

Já ha vendas feitas para grandes quantidades todas sob condições, para embarque em Junho e Julho.

Todos esses assucarens sahiram do stock de Pernambuco para o estrangeiro.

Noticias e telegrammas do Japão

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN)

Tratado Naval de Londres

O quadro da Marinha Japoneza modificado, em consequencia do acordo Naval de Londres

TOKIO, 12, Junho — As alterações dos quadros da Marinha, hontem divulgadas oficialmente pelos jornaes, e provocadas pela repercussão do acordo naval de Londres, foram as seguintes:

O contra-almirante Nogano Substituirá, assim, o contra-almirante Suyetugu, no posto de chefe adjunto do estado maior geral da armada. O sub-secretario de Estado da Marinha, contra-almirante Kobayashi será por sua vez, substituído pelo contra-almirante Yamanashi.

Correm rumores de que também o almirante Kato será substituído, na chefia do estado maior geral, por outra alta patente da Armada, de orientação inteiramente favorável ao gabinete.

As novas commandantes em chefe caberão contrabalançar, nas altas esferas navaes, a oposição desenvolvida pelo almirante Kato contra o acordo naval de Londres.

O sub-secretario da Marinha renuncia ao cargo
O ministro Takarabe também se demitirá

TOKIO, 12 Junho — Juntamente com o almirante Kato resignou as suas funções o almirante Suzuki, sub-secretario do Estado da Marinha.

O ministro da Marinha, almirante Takarabe, por sua vez, só permanecerá à frente da pasta até à ratificação do tratado naval de Londres. O seu adjunto, almirante Yamanashi já apresentou o seu pedido de demissão fundamentado nas precárias condições de sua saúde. Renunciou igualmente por motivo de saúde, o ministro da Guerra, general Ugaki, que deve fia ser imediatamente substituído na pasta pelo general Core.

sucessor do almirante Kato

TOKIO, 12, Junho — Em seguida à demissão do almirante Kato formalmente aceita hoje, foi nomeado pelo Estado Maior para sucedel-o, o almirante Taniguchi commandante em chefe da base naval de Kure.

Exportação de abelhas para a China

WAKAYAMA, maio — De alguns anos a esta parte o Japão tem exportado anualmente, para a China, grande quantidade de mel de abelhas, quasi todo da província de Wakayama, onde se produz a maior parte da laranja japoneza.

O ministerio Agrícola Industrial da China, a fim de propagar a criação de abelhas, resolveu importar-as do Japão, sendo que, de meados de março a maio último, já importou 30.000 yens, desses apicolas.

Emaisidor do Japão

Chegou, no dia 15 deste mês, à Pariz, o sr. Yoshisawa, novo embaixador do Japão junto ao governo francês.

Perseguições Soviéticas

Restaurantes japonezes multados e fechados injustamente

TSURUGA, Maio — Diversas casas commerciaes e industriaes de Wadiostock estão sendo constrangidas pelas autoridades soviéticas. Acabam de ser fechados os restaurantes japonezes «Tokiw» e «Chidori», depois de terem sido impostas, injustamente, a multa de 10.000 rublos. Esses restaurantes que funcionavam, com licença dos soviéticos, como Escola de Musica Japoneza, já pagavam elevados impostos. A sua proprietaria, sra. Kaney, regressou a Tsuruga depois de ter perdido grandes propriedades, que representavam o esforço de muitos anos de trabalho.

Os saquinhos foram enviados ás varias colonias japonezas espalhadas pelo Estado, na proporção do numero de crianças existentes em cada uma.

Assistiram ao acto o sr. secretario da Agricultura, dr. Fernando Costa, o consul do Japão nesta capitál, sr. Seichiro Nakashima, o dr. Ko Ikeda, presidente da Sociedade Beneficiente Japoneza, e dr. Marcello Piza, director da Hôspedaria de Immigrantes, representantes da imprensa e membros da colonia japoneza de São Paulo.

Constituiu essa remessa de presentes, um fraternal abraço e uma prova de entranhado amor do povo japonez pelos seus irmãos residentes no Brasil.

NOTAS AGRICOLAS

A plantação do algodão, como meio de solver a crise da lavoura. — A Carnaúba como uma boa fonte de renda

A lavoura algodoeira é a que parece mais apropriada para acudir de prompto a lavoura do Estado, como uma fonte segura de rendas. E para demonstrar a facilidade da collocação do producto da cultura algodoeira, basta o facto de ter o Estado de S. Paulo importado, no anno de 1928-29, dos Estados do Norte, cerca de 15.043.000 kilos, de Setembro a Setembro, no valor de 60.000.000\$, sendo que, de Setembro a Junho deste anno, já foram importados 6.700.000 kilos, no valor de 22.000.000\$.

O "stock actual" das nossas fabricas atinge no maximo a 1.500.000 kilos, o qual dá apenas para um mez de trabalho.

O consumo normal das nossas fabricas regula, em annos normaes, 40.000.000 de kilos, dando mais ou menos 3.300.000 kilos por mes.

A safra passada foi de 5.500.000 kilos de algodão em pluma, e a actual está avaliada em 4.5 milhões de kilos. Vê-se por esses dados a disparidade entre a producção actual e o consumo das nossas fabricas em tempos normaes. Mesmo que se venha a dar um grande augmento de producção e as nossas fabricas até lá não se tenham refeito da crise actual e não possam consumir a producção que se verifique, nem por isso devemos temer o desequilibrio que se pudesse dar por quanto restaria o grande recurso da exportação do algodão paulista. Além do mercado europeu que o pode consumir, temos a probabilidade de poder exportá-lo para outros paizes, como o Japão, por exemplo.

A CARNAU'BA

As exportações brasileiras da cera da carnaúba aumentam consideravelmente de anno para anno. E não é só: o nosso artigo cada vez mais sobe de cotação esperando-se que, no decorrer deste anno, esses preços atinjam a cifras jamais alcançadas.

Para se ter uma idéa de como crescem as vendas daquela productio basta dizer que em dez annos, foram exportados 58.782.011 kilos, no valor de 199.257.000\$.

Industria que não requer grandes capitais para a sua exploração já representa bastante na exportação do Maranhão, Ceará, Piauhy, Parahyba, Pernambuco, Rio Grande do Bahia, onde existem milhões da preciosa planta. Um telegramma procedente de Berlim, diz que o kilo da carnauba atingirá em 1931 o preço de 5\$000, cifra, verdadeiramente admirável.

Mais alguns sitiantes que se dedicuem a essa planta e o Brasil terá na exportação da cera de carnaúba uma respeitável fonte de renda.

BOA NOTICIA

Continuam a chegar, em optimas condições, à Londres, os carregamentos de laranjas do Brasil. As laranjas de Sorocaba, de qualidade superior, chegam a obter uma libra por caixa de 200 laranjas.

O papel nacional rivaliza com o estrangeiro

O ministro da Fazenda do Brasil, em circular, declarou aos inspetores das alfandegas e administradores de mesas de rendas que a Companhia Fabricadora de Papel e a Fabrice Engenho Novo, do Estado de São Paulo e do Rio, estão em condições de fornecer cartões e papeis para todos os fins, similares aos do estrangeiro.

Han-Ken evacuada

TOKIO, 14, Junho — A retirada dos estrangeiros residentes em Han-ken, foi assegurada por uma flotilha fluvial do Japão que também se encarregara de patrulhar as proximidades do porto de Huang-Chi-Kiang, tendo essa nau respondido ao tiroteio com grande energia.

NOTAS

— Encontra-se ha dias no Brasil, e actualmente, em visita à capital paulista, S. A. o príncipe Alberto de Habsburgo, herdeiro do trono hungaro.

— Com destino ao Rio de Janeiro está de viagem, a bordo do «Hakoa Maru», o embaixador do Brasil no Japão.

— As frutas seguem para a Europa em frigoríficos, dentro de compartimentos onde a temperatura é conservada alguns graus abaixo de zero.

Mesmo, portanto, que uma cobra estivesse oculta dentro de um cacho de bananas, ella só poderia chegar ao porto de destino da forma mais inofensiva deste mundo, isto é, morta..

Protestamos sempre contra as notícias que dão o Brasil como um paiz de selvagens e contra esses que propalam historias que fazem acreditar que as cobras no Brasil participam das nossas bárbaras, que fazem "desert" conosco, na maior intimidade e que até, por engano, seguem para a Europa..

DR. S. TAKAOKA

MEDICO- OPERADOR

Rua Fagundes, 8

Tel. 7-4683

S. PAULO

</div